

新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 21-028	
研究課題名	原発性十二指腸癌の治療方針・予後に関する研究
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	十二指腸癌は、稀な疾患であるため、詳細な病態や適切な治療方針が未だ不明です。本研究の目的は、十二指腸癌に対して外科的治療を受けた患者さんの治療成績を検証し、十二指腸癌診療の成績向上を図ることです。本研究は、新潟大学を総括施設とし、当施設を含む県内の他 6 施設)との多施設共同で研究を行います。研究参加各施設で外科的切除を受けた患者さんの臨床情報を用いた観察研究を行い、十二指腸癌の臨床病理学的特徴と予後との関連の検証から、より適切な十二指腸癌治療指針を検討することを目的とします。使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、研究機関内のみで使用いたします。研究成果は、学会や論文として報告することがありますが、個人情報公表されることはございません。
利用または提供する情報の項目	診療記録(手術所見、治療経過等)
対象者及び対象期間	当科で原発性十二指腸癌(乳頭部癌は除く)切除手術を受けた方(対象期間:1988年1月1日から2019年12月31日まで)
利用の範囲	新潟市民病院 消化器外科
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟市民病院 消化器外科 横山 直行
問い合わせ先	新潟市民病院消化器外科 横山 直行 TEL:025-281-5151 FAX:025-281-5169
共同臨床研究機関	新潟大学医歯学総合病院、県立がんセンター新潟病院、長岡赤十字病院、長岡中央総合病院、県立新発田病院、県立中央病院
備考	